

## ブロッケンヤマト カラビナ、ロックンカラビナ取扱説明書

### ■用途と強さ

ブロッケンヤマトの用途はロッククライミング、アスルトクライミングの両方です。このハットバックではカラビナの正しい使用例の一部を説明し、使用例の一部を省略されています。このハットバックにある適切な使用例は第一的の例であり、それ以外にも数多くの例があります。カラビナの正しい使用例を参照することは、クライミングの危険を減らすのに役立ちます。

カラビナは壊れることがあります。カラビナには強度が印されていますが、これはその強度を逆方向に追加するカラビナが壊れることにより、その強度を減らす場合があります。破損した場合はいつでも、カラビナを100%以上に輸送した方向に追加して組み込み、それ以上の追加は危険です。

### ■ゲートの使い方

ゲートがスプリングの力によって閉じられていること、ゲートの動きに異常がないことを常に確認して下さい。ゲートの閉鎖(ロック)はノースと組み込み、途中まで閉まっていることを確認して下さい。

カラビナをロープを滑らすとは異なる100%のロープとカラビナの接点から脱走し、脱走する可能性があります。

カラビナのゲートは、184のよりにクライマーの唇や方向を向くようにセットして下さい。

カラビナに3方向からの力が加わらないようにして下さい(図6)。  
カラビナの強さを減らすために使用しないで下さい。  
どのような種類のカラビナでもゲートが壊れるような追加はしないで下さい(図9)。

カラビナのゲートが開いてしまうセットはしないで下さい(図10、11)。前進を中断するときにゲートが外れやすくなります。クライミングは常にゲートの閉鎖を確保して下さい。常に図12のように2枚のカラビナを逆向きに合わせてセットしますが、図14のようにロックンカラビナを使用して下さい。

カラビナのゲート、ノースの端が鋭い部分に凝縮、汚れ、水などが付くと腐食し、完全にゲート閉鎖しなくなる場合があります。ゲートが開まっていることを常に確認し、必要に応じてクリーンアップし、詰まっているものを取り除いて下さい。

### ■ロックンカラビナ

クライミングでは1枚のロックンカラビナでは安全確保できない場合があります。例えは確保点のセット、トップロープのセット、確保/脱走準備をハルネにセットする時などにロックンカラビナが必要になります。

ロックンカラビナを使うことでブロッケンヤマトの安全が保たれ、心理的に安心することができます。用具やロープをしっかりと締結した後にロックンカラビナを使用して下さい。ゲートの閉鎖時に異常が無ければ、ゲートはバネシリンジがノースと組み込み、途中まで閉まっていることを確認して下さい。

安全が保たれるように、確保/脱走準備が固執し、ゲートを押し開ける方向が加わりないように注意して下さい(図16)。

### ■ロックン機構

スリューター: 安全確保を手で行ってロックを消した時にロックを解除したりする機構です。操作が簡単でほとんど、低倍率でも壊れられにくいです。ゲートを開く時は安全確保がノースと組み込み、ノースの見えるまで緩めて下さい。ゲートを開く時は、安全確保をノースと緩めると同時に緩めて下さい。ゲートが完全に閉鎖し、ロックされていることを確認して下さい。

ツイストロック: ツイストロックの安全確保はゲートを開けると自動的にロックします。ツイストロックを開く時は安全確保を14回転させてゲートを開いて下さい。ゲートを開く時は安全確保を14回転させてゲートが自動的にロックします。ゲートが完全に安全確保がロックされていることを確認して下さい。

ロープを開く時は、ロックンカラビナと同じ方法で行って下さい。ロープはゲートの後方から前方に向かって張り、若くは前方の方向に向かうようにして下さい。

ロックンカラビナといえどもロープが外れてしまうことがあります。ロープが下にあり、ゲートがクライマーの唇の方向を逆向き、ロープが手輪の上を通るようにセットして下さい(図14)。

カラビナに鋭い追加の力が加わらないように注意して下さい。ロックンカラビナは主軸の方向のみ強い強度を確保します。確保や下側の時はロックンカラビナが回転してハルネのビレイループと確保/下降器具によって横方向の追加力が加わらないように注意して下さい。

ロックン機構が正常に働き、ゲートがロックされていることを常に確認して下さい。

ロックンカラビナであっても、ロープが安全確保の上を通り、安全確保をゆるむ方向に向く場合は必ず「閉鎖」を確認する必要があります(図15)。ロープが安全確保をゆるむ方向に向く場合は必ず注意して下さい。これは、ロックンカラビナでも同じです。

### ■警告

ロッククライミングと登山において、経験の積み重ねに勝るものはありません。経験不足の方は経験豊富なクライマーの指導の下でカラビナを使用して下さい。

確保や確保の時は、ロックンカラビナが回転して横向きになり、ハルネのビレイループと確保/下降器具によって横方向の力が加わらないように注意して下さい。横方向の追加の力、横方向の追加の力によって回転が難しくなります。

アール製カラビナは高強度では強度を低下させ、低強度では強度と耐久度を損じます。直径26"以上の環境でカラビナを使用しないで下さい。また直径26"以上の環境で保管しないで下さい。  
カラビナを化学物質に接触しないで下さい。

### ■使用上の注意とメンテナンス

カラビナのゲートは内蔵スプリングの力で完全に閉鎖していない場合があります。ゲートとノースの間に泥が溜まって動きが鈍くなったり、ゲートが開いたまま閉鎖しなくなったり、鋭い材料が油を洗い流して完全に乾燥させて下さい。乾燥した後にゲートに潤滑剤を薄く塗布して下さい。乾燥、汚染を回避して下さい。

ストロープ、ヒューズなどの部品を確保して保管して下さい。バッテリー、ナイフ、ゲートバネなどの部品を確保しないで下さい。

直射日光を避けて、清潔で乾燥した場所に保管して下さい。

### ■製品寿命の目安

カラビナの寿命を判断するは困難ですが、控えめに見ても適切な使い方と手入れをすれば少なくとも10年です。しかしカラビナの破損したまま使用感した場合は、たとえ見えぬダメージがなくとも使用を中止して破棄して下さい。

### ■製品の破損

カラビナの使用前後には必ず異常がないかどうかを点検し、以下のような症状が現れたら使用を中止して下さい。  
ヒューズ、ヒューズなどの部品を確保して保管して下さい。  
ゲートスプリングが腐っている、大きな亀裂  
ゲートが完全に閉鎖しない、横上りの亀裂  
カラビナにヤスリがけなどかなる改造も追加しないで下さい。何かの改造を追加した場合、クライミングに使うことはできません。

### ■製造品と併用

ブロッケンヤマトカラビナは必ずCEN(ヨーロッパ)標準化機構の規格に適合したクライミングギアと組み合わせて使用して下さい。

### ■マークの意味

カラビナには以下のような意味を持つマークが刻印されています。  
BLACK DIAMOND: 製造者名  
USA: 製造国

### ◆ブロッケンヤマトのロゴ

### ◆ブロッケンヤマトのロゴ

サークル: 0134という数字の場合、1999年の13日目に製造されたことを示します。

CE0639: このマークと番号は、製品がCENの規格に適合していること、ブロッケンヤマト社が品質管理の国際規格であるISO9001の認定を受けていることを表します。

①: このマークは、製品がアメリカンクライミング社に分離され、米国クライミング協会(CMAA)の承認を受けたクライミングギアのためにデザインされていることを表しています。

②: このマークは製品ID番号もしくはオールドバージョンが分離されていることを表しています。

←: カラビナゲートが開いた状態で主軸の縦方向に追加した時の破断強度をkNで表しています。

○: カラビナのゲートが開いている状態で主軸の横方向に追加した時の破断強度をkNで表しています。

↓: カラビナに横方向の力に対して横方向に追加した時の破断強度をkNで表しています。

## ソロンランナー、ドッグボーン

※この(インレット)はソロンランナーおよびドッグボーンは、スリランという呼称で表記されています。

### ■使用上の注意

確保物に絡め込まないようにして下さい。また直射日光に長時間さらさないで下さい。  
鋭い材料、切れ目などが無いかを常に確認して下さい。  
スプリングが濡らしたり凍らせたりしないで下さい。強度が約2kN程度です。  
ロープを直接スプリングに連さないで下さい(図17)。  
使用されたスプリングを使用しないで下さい。  
切れた、腐った、溶けた、激しい擦傷を耐えたスプリングは再度使用を中止して下さい。

ワイヤーケーブルにスプリングを直接絡めしないで下さい(図18)。

### ■特徴と併用

ブロッケンヤマトスプリングは必ずCEN(ヨーロッパ)標準化機構の規格に適合したクライミングギアと組み合わせて使用して下さい。

### ■製品寿命の目安

スプリングの寿命を判断するのは困難ですが、適切な使い方と手入れをすれば少なくとも10年です。スプリングが破損した場合は、以下の要素によってスプリングの寿命は短くなります。

### ■腐食の要素、摩耗、切断、傷、熱、紫外線、腐食物質

中性洗剤を使って水洗いして下さい。強い成分を使った合成洗剤や漂白剤を使用しないで下さい。洗った後はきれいな水でよくすすぎ、直射日光の当たらない場所で乾燥して下さい。

### ■取り扱い方法

清潔で乾燥した直射日光の当たらない場所に保管して下さい。  
ヒューズなどの部品を確保して保管して下さい。  
腐食剤を避けて保管して下さい。  
持ち運ぶときは傷ついたり材料に傷ついたりしないように注意して下さい。

### ■マークの meaning

22kN: 製品が製造された年を表しています。  
2003: 製品が製造された年を表しています。

### ▲ 警告

ここに示した警告を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があります。製品は組み立てられたロッククライミングギアの用途に限定されません。製品は組み立てられたロッククライミングギアを伴って、その行方に対する責任と結果は本人の責任にあるもののみです。本製品を使用する全ての方は、製品の性能と限界を知し、正しく使用するに必要と適切な準備から技術を学んで下さい。本製品を破棄する場合は、再利用されないよう処分して下さい。

